

胃がん検診

肺がん・結核検診、かく たん喀痰検査

を実施します

市では、早期にがんを発見し、適切な治療につなげるため、各種がん検診を実施しています。肺がんも胃がんも、早期発見・早期治療であれば治る可能性が高い病気です。自覚症状がなくても定期的に検診を受け、精密検査が必要となった場合は、必ず医療機関を受診しましょう。



<胃がん検診>

「胃がん」は、日本では50歳以降に多く、がんによる死亡原因の上位に位置するがんです。昨年度は約1,050人が市の検診を受け、精密検査の結果、胃がんと診断された方がいました。

◆対象者

令和5年4月1日時点で40歳以上の方で、生まれの年号が大正・昭和の偶数年(西暦で奇数年)の方

◆検査方法

バリウムを用いた胃部エックス線撮影

◆実施方法 集団検診

◆自己負担額 500円

◆検診日程 実施時間:8時30分~(午前のみ)

※受付時間は、受診票送付時にご案内します。

実施日	会場
6月13日㊤	本納公民館
6月19日㊤ ★	保健センター
6月26日㊤ ★	
6月27日㊤ ★	
6月30日金 ★	
7月 1日㊥	本納公民館
7月 4日㊤	
7月12日㊤	
7月13日㊤	東部台文化会館

※★は、肺がん検診との同時実施日です。両方の検診を受診できます(それぞれ予約が必要です)。また、どちらか一方のみの受診も可能です。

※申込受付は希望日の10日前までです(各会場とも定員になり次第締め切り)。

※令和3年度に受診した75歳未満の方には、あらかじめ受診票等を郵送します。指定された日時にお越しください。なお、75歳以上の方は、あらかじめ郵送する案内文をお読みいただき、必ずご予約の上、お越しください。